

■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831

ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>



みんなで支え合いサービス事業

協力会員養成講座開催



「みんなで支え合いサービス事業」は、お手伝いができる協力会員と、お手伝いを希望する利用会員が“お互いさま”の気持ちを大切に、地域の支え合いの活動を行う事業です。

4月25日・26日の2日間に渡り、協力会員向け養成講座を開催しました。1日目は、介護労働安定センター伊藤浩一氏を講師にお迎えし、訪問時の基本態度・コミュニケーション技術を学びました。2日目は、社協主任訪問介護員の介護現場の体験談を聴きました。受講者からは、「初対面の方とのコミュニケーションの取り方がわかりました。」「相手に寄り添う気持ちで接することの重要性がわかりました。」また、「訪問ヘルパーさんの仕事の大変さがわかりました。」等の感想が寄せられました。

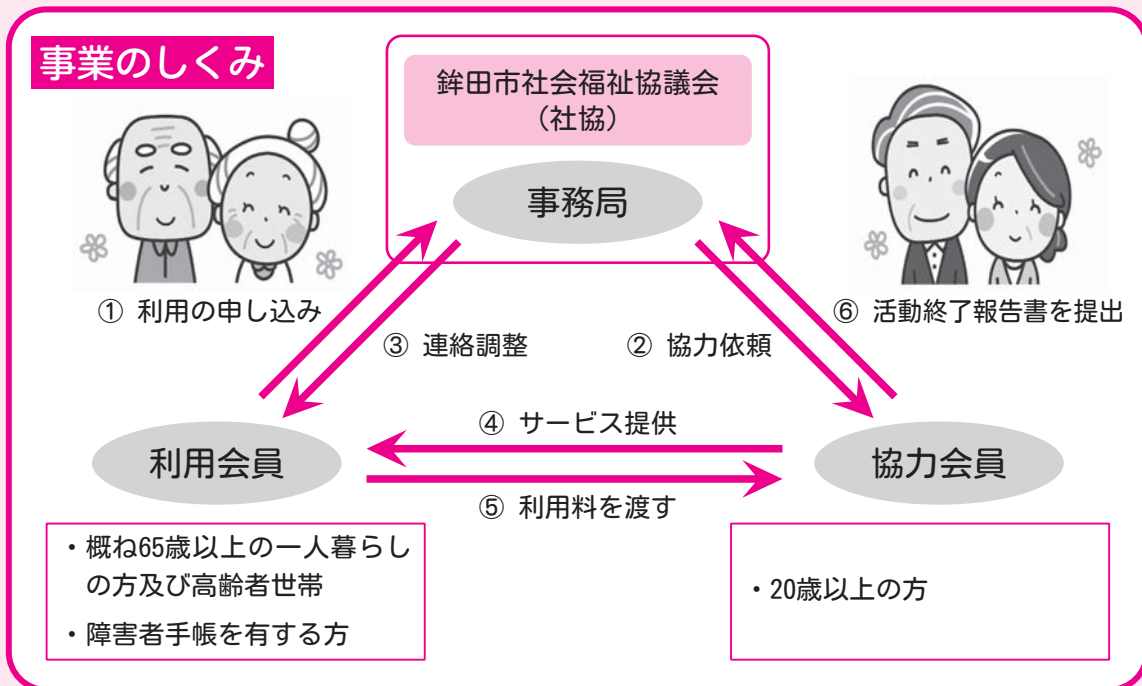
講座終了後、多くの方が、協力会員に登録されました。今後は、利用会員の募集を行い、事業を実施していきます。

事業の詳細は、2ページを参照してください。



このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

# 「みんなで支え合いサービス事業」



## 利用できるサービス内容

- ◇調 理
  - ◇衣類の洗濯、布団干し
  - ◇部屋の掃除、整理整頓
  - ◇電球・蛍光灯の交換
  - ◇生活必需品等の買物代行
  - ◇外出の付添(散歩、イベント等)
  - ◇話し相手や見守り
  - ◇玄関先等の除草
  - ◇軽易な身の回りの世話 など
- ※提供できないサービスもあります

## 利用会員

サービス 1 回 1 時間あたり 400 円

## 協力会員

1 回 1 時間あたり 400 円に加え 200 円の助成金が社協から支払われます。

## 問い合わせ先

銚田市社会福祉協議会 銚田本所

住所 銚田市当間228 TEL 32-5831

# 令和 4 年度 社協会員募集のお知らせ

地域に暮らす人々が、安心して、互いに支え合い、かけがえのない存在として暮らすことができるまち。そんなまちづくりにむけて、銚田市社協は、日々活動しています。皆様から寄せられた会費は、社協が実施する様々な福祉事業の大切な財源となっています。ご加入を宜しくお願いいたします。

## 《会員種別》

- 一般会員：1口 1,000円
- 特別会員：1口 5,000円
- 法人・団体会員：1口 10,000円



# 令和3年度 事業報告

## 財源の確保

- ◆社協会員の加入促進
  - ・一般会員 (7,824名)
  - ・特別会員 (432名)
  - ・団体会員 (226名) 合計12,244,000円
- ◆赤い羽根共同募金運動 (戸別募金、法人募金、個人募金、職域募金、街頭募金、学校募金、寄付付き商品) 合計11,491,754円
- ◆善意銀行への預託
  - 金銭預託69件 2,427,887円
  - 物品預託 311件

## 広報活動

- ◆社協だよりの発行 (年4回) ホームページ運営
- ※視覚障害者向けにCD媒体発行音訳ボランティアの協力による。SNSでの情報発信 (Instagram, Twitter)

## ボランティアの育成と推進

- ◆ウエルフェアサマースクール開催 (延べ30名)
- ◆福祉体験学習の実施 (市内小中学校 児童生徒112名参加)

## 児童福祉事業

- ◆福祉活動校助成事業 (市内小中学校 10校に助成)
- ◆新入学祝品事業「はじまるよ!!いちねんせい応援事業」 (ひとり親世帯、両親のいない世帯の新小学1年生10名に体操服上下他給付)

## 高齢者福祉事業

- ◆車いす等・福祉車両貸出事業 (車いす等107件、福祉車両貸出252件)
- ◆介護用品支給事業 (月額1,500円分のクーポン券配付延べ829枚)
- ◆いきいきサロン助成事業 (30地区に助成)
- ◆ひとり暮らし高齢者サロン (会食会) (旭・鉾田・大洋地区 年45回 参加者数 延べ634名)
- ◆ふれあい電話 (旭・鉾田・大洋地区 利用者数 延べ374名) ※傾聴ボランティア (こだま) の協力により実施
- ◆通所型介護予防事業 (陽だまりサロン) (旭・鉾田・大洋地区 利用者延べ 328名)

## 障がい(児)者福祉事業

- ◆就労継続支援事業所B型「のぞみ」運営
- ◆地域活動支援センター「スマイルハウス」運営
- ◆特定相談支援所運営 (計画相談支援245件 障害児相談支援事業98件)

## 新型コロナウイルス対策事業

- ◆やさしさのかけはしプロジェクト (食材支援174件)
- ◆あつまれ!みんなの食卓応援事業 (生活に不安を抱える世帯へ食材や日用品を配付 第1回92世帯、第2回105世帯)
- ◆子育て支援プロジェクト (ひとり親・両親のいない家庭:保存食・衛生用品を配付 第1回174世帯、第2回168世帯)

## 低所得者福祉事業

- ◆生活福祉資金貸付事業 (特例貸付337件)
- ◆緊急生活貸付支援事業 (5件)
- ◆歳末たすけあい事業
- ◆ほこたサンタがやってくる (小学校6年生・中学3年生の子がいる準用保護世帯にクリスマスケーキ等を配布32件)
- ◆歳末たすけあい見舞金配分112件
- ◆施設助成(わいわいたいむ!!) 配分 12施設

## 地域福祉事業

- ◆地域福祉活動推進費助成 (15区 小学校区 2学区)
- ◆地域ケアシステム推進事業 (推進地区:大洋地区、鉾田地区)
- ◆生活支援体制整備事業
- ◆日常生活自立支援事業 (利用者 14名)
- ◆心配ごと相談所運営事業 (弁護士相談年12回 延べ59件)
- ◆在宅介護支援センター事業 (延べ545件)

## 指定管理事業

- ◆老人福祉センター「ともえ荘」運営
- ◆いきいきプラザ「幸遊館」運営

## 居宅介護事業

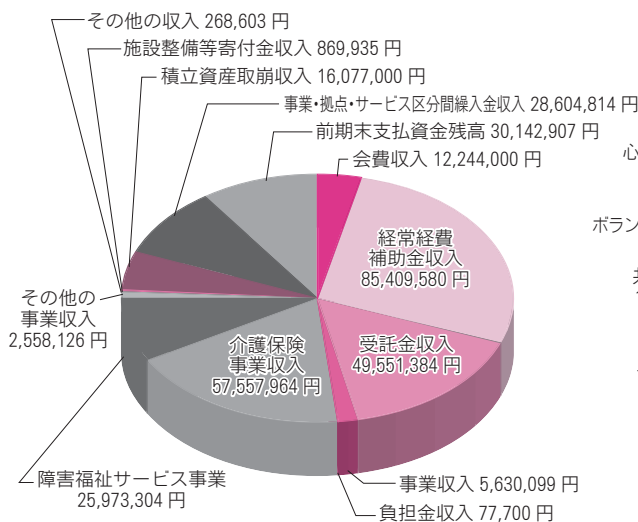
- ◆居宅介護支援事業所運営
- ◆介護サービス計画作成 (1,438件) 介護予防サービス計画作成 (199件)
- ◆訪問介護運営 (介護保険サービス12,988件 障害者福祉サービス1,229件) 移動支援事業38件 介護移送事業224件 法外支援事業160件

## 各種団体の支援

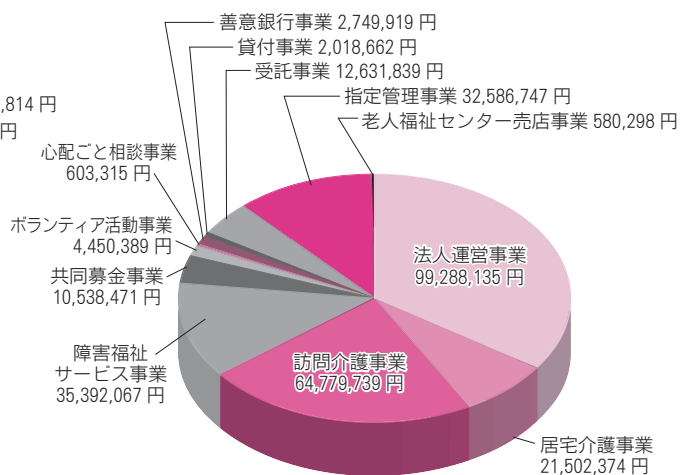
- ◆鉾田市シニアクラブ連合会 (旭・鉾田・大洋)
- ◆鉾田市身体障害者福祉協議会
- ◆鉾田市遺族会 (旭・鉾田・大洋)
- ◆鉾田市手をつなぐ育成会
- ◆茨城県共同募金会鉾田市共同募金委員会
- ◆鉾田市ボランティア連絡会

# 令和3年度決算報告書

収入合計 314,965,416円



支出合計 287,121,955円



次年度繰越金 27,843,461円

# 福祉の「め」

## ボランティア活動を してみても



旭南小学校 六年  
日向寺 紗 妃

わたしは、五年生の夏休みにボランティア活動をしました。ふだん、ニュースを見ていて、海岸にゴミがたまっていることは知っていたので、近くの海岸にゴミを拾いに行くことにしました。

友達と海岸の清そうボランティアを行って、おどろいたことがたくさんありました。一番おどろいたことは、発ほうスチロールのゴミが想像していた以上に多かったことです。一部の場所は発ほうスチロールでうめつくされていました。友達と協力して、何度も何度も拾いあげ、海岸を清そうした一時間ではすべて拾うことはできませんでした。その他にも、くつ、プラスチック、紙コップなどのゴミもたくさんあ

りました。さらに、ガラスのはへんもたくさん見つけました。その日はとても暑かったので、海で遊んでいる人もたくさんいました。もし、そのガラスのはへんが刺さったら、けがをしてしまうので、とても危険です。海はゴミを捨てる場所ではないのに、こんなにもゴミが多いことに残念な気持ちになりました。

わたしたちがゴミを一生懸命に拾っている姿を見て、大人の人が手伝ってくれました。わたしはともうれしくなりました。このように、心のきれいな人はたくさんいます。一方で平気でゴミを捨てる人がいます。みんなで大切にしなければならぬ海なので、たくさんの人にボランティア活動をしてもらいたいです。そして、海だけではなく、銚田市をポイ捨てのない、きれいな市にしたいです。今回の体験を通して、たくさん学べることができました。またボランティア活動をするときは、友達をさそって、たくさんの人と協力しながら、きれいな銚田市の海にしていきたいです。

## 勇気が生んだ決断



銚田南小学校 六年  
桑田 朱 理

以前、私はヘアドネーションをしました。ヘアドネーションとは、寄付された髪の毛で医療用ウィッグを作り、そのウィッグを事故や病気で髪の毛を失った子供たちに無償提供する活動のことです。私は、長い髪が好きで、小学四年生になるまで、一度も美容室に行ったことがありませんでした。それまで、前髪を切ってもらう程度で、十年ほど伸ばした髪は、私の腰を過ぎるほどでした。「そろそろ髪を切りたい。でも、せっかくなので伸ばした髪の毛を切るのには、抵抗があるな。」と思っていました。

そんなある日、お母さんが、ヘアドネーションを行っている美容室を調べてくれました。「せっかくな伸ばした髪の毛だからこそ、何かに役立てたい。」という思いから、その美容室で髪の毛を切ることを決意し、ヘアドネーションに挑戦

することにしました。

お母さんと美容室へ行き、私は思い切って髪を四十センチメートル切ることに決めました。ウィッグの一部にするため、私の髪の毛がバラバラに散らばらないよう、ゴムで四つに束ねていました。作業している美容師さんの様子を鏡越しに見ているときには、とてもドキドキしました。そして、四つに束ねたうちの一つを、自らの手で切りました。これまで伸ばした私の髪の毛との別れは、少し寂しい気もしましたが、「誰かの役に立てればいい。」という思いの方が強かったです。

ウィッグを一つ作るのに、二十人から三十人分ほどの髪の毛が必要なのだそうです。私もその一人となり、髪の毛を寄付できたことがとてもいい体験となりました。次は、また違う形で、誰かの役に立ちたいです。



私からの「思いやり」



銚田南中学校 二年 高野 月詩

私がこの作文を書く際、まず「福祉とは何か」を調べる事から始めました。福祉とは、簡単に説明すると「幸せ」を指すということが分かり、そこですぐに思い浮かんだのが友達の存在でした。

私が昔、友達とトラブルになったとき、真っ先に私の変化に気づいてくれたのは、当時私が所属していた委員会の先輩でした。その先輩は、友達とのトラブルが解決した後も優しく接してくれました。このことがあって以来、私は「仲良くしてくれている友達を、もっと大切にしよう」という思いが強まりました。

人が集まる場所では、どうしてもトラブルが絶えません。本来仲良くすべきでも、互いを傷付けてしまうこともあります。それはとてもつらいだろうし、何より私が許せません。せめて、自分の近く

にいてくれる友達だけでも楽しく過ごしてもらえよう、私にできることはたくさんしてきました。逆に、私がつらくなってしまうって友達からたくさん助けられたことでもあります。いつも助けてもらっている友達に、多少なりとも思いやりを持って接していけるよう、これからも努力していきたいです。また、そうした思いやりの気持ちには、友達に限らず、家族や周囲の人、お年寄り、体の不自由な人など、すべての人にとって大切だと思えます。



私の言動で、友達のことを少しでも支えられるように、そして、社会の福祉に少しでもつながって

くれればいいなと思います。

小さな命



大洋中学校 一年 武田 祐季

あれは、いつものように登校してきた時の事。学校の校庭に子猫がいたのだ。今までも猫はよく来ていたが、子猫は初めてだった。そして中休みになり、皆が猫の所に集まった。私はご飯を求め、必死で鳴き、上手く歩けず転んでいく子猫たちを見て涙が出た。私がコンクリートの間に足が挟まってしまった子猫を抱き上げると、男子が「さすが猫飼ってる家。」とからかってきた。私は腹が立ったが何も言わなかった。ここで怒ってはいけない気がしたのだ。

私は家に帰ってから子猫たちのことが気になってしかたなかった。それで母に「飼わなくてもいいから、せめて里親を探してほしい。」と頼んだ。子猫たちが苦しむ姿を、鳴いている姿を、私はもう見たくなかった。私の家ではもう猫を飼っていたので、飼えない

ことは分かっていた。すると母が「様子を見に行こう。」と言ってくれた。私は嬉しくてたまらなかった。母と先生と一緒に子猫たちの所へ行った。母は悩んだ末、里親が見つかるまであずかると言った。先生が段ボールを持ってきてくれて、五匹の子猫を連れて帰った。二匹を同級生の友達ももらってくれた。残りの三匹はSNSを使って母の友達呼びかけてくれた。また、それを見た人が連絡をくれた。子猫たちのために何人も人が協力してくれた。そして、二匹の子猫もらい手が見つかった。残った黒いメスの子猫は家で飼うことになった。

私はこの子をなでる度に、小さな命を通して知った多くの人の優しさを思い出すだろう。そしてこれからも命を大切にしていこうと心に誓った。



## 保育所(園) 幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。

市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



### 「いつもありがとう」

友達との関わり合いの中で、温かな思いやりの心が育まれるよう、願いを込めて作りました。

これからも、みんなで仲良く過ごしていこうね♪

銚田市立第一保育所 5歳児(まつ組)



### 「愛を込めて」

子どもたちの周りには、沢山の愛がある事を話しながら制作した作品です。子どもたちからも、家族・友だち・周りの大人たちへの愛を感じている話が聞かれました。沢山の大きな愛を感じて、心に素敵な花を咲かせ元気に成長してね。

あかつき保育園 5歳児(きりん組)



## スマイルフェスティバル IN ほこた 【開催のお知らせ】

**日時** 令和4年11月3日(木・祝) 午前9時30分から正午  
(受付開始:午前9時)

**場所** 銚田総合公園体育館

**対象** 銚田市内に在住する障害者および介助者  
\* 自主参加できる方 \*

### イベント内容

- \* ボッチャ・フライングディスク (パラスポーツ体験会)
- \* パン釣り競争
- \* 抽選会

内容は変更となる場合があります。

※申込受付につきましては、9月頃を予定しております。詳細は決まり次第チラシ等でご案内致します。

## 多くの善意をありがとう

期間:令和4年3月5日~令和4年6月4日

### 【善意金】

- 福祉一般へ預託
- 銚田地区法人会 青年部 10,000円
- 銚田市立銚田北小学校 11,027円
- 銚田市大洋地区職員OB会 36,935円



- ファミリーマート銚田大蔵店 5,121円
- 匿名 3,000円
- 匿名 20,000円
- 匿名 3,000円

- 児童福祉へ預託
- 匿名 5,000円

- 低所得者福祉
- 月よりの使者 20,000円

### 【使用済切手・テレホンカード等】

- 萩原 涼奈さん 使用済切手
- 三木 明雄さん 使用済切手
- 銚田市地域女性団体連絡会 使用済切手
- フロンティア銚田 春の場所 使用済切手

- (株)丸木 使用済切手
- ゆかりの会 使用済切手
- 中央技術サービス株式会社 使用済切手
- 匿名 使用済切手
- 匿名 使用済切手
- 匿名 使用済切手
- 匿名 使用済切手
- 匿名 使用済切手
- 匿名 未使用はがき3枚 テレホンカード7枚
- 匿名 テレホンカード111枚
- 銚田市役所 社会福祉課、税務課、収納課、中央公民館 使用済切手

### 【善意思品】

- 本澤 千英子さん 日用品等24点
- 銚田舞踊クラブ ぞうきん20枚
- 中央技術サービス株式会社 肌着等19点 タオル19枚
- 田山スポーツ チャイルドシート1台
- 匿名 文房具172点
- 匿名 日用品等9点
- 匿名 介護用品3点
- 匿名 日用品4点
- 匿名 消毒液20ℓ
- 匿名 手芸用品等3点
- 匿名 介護用品4点

- やさしさのかけはしプロジェクトへ預託
- 大和田 勝雄さん 米420キロ
- 深作 勝己(深作農園)さん 米900キロ



- J A ほこた
- 匿名 保存食品39点
- 匿名 保存食品18点
- 匿名 保存食品25点
- 匿名 保存食品7点
- 匿名 米360キロ
- 匿名 保存食品14点
- 匿名 保存食品7箱
- 匿名 保存食品7点
- 匿名 保存食品2キロ
- 匿名 保存食品9箱
- 匿名 保存食品22点
- 匿名 保存食品18点
- 匿名 保存食品2点
- 匿名 米20キロ

### 視覚障がいなど不自由な方へ...

視覚障がいなど不自由な方へ、点字ボランティアが点訳、音訳ボランティアが朗読した「社協だより」をお届けしています。希望される方は、銚田市社会福祉協議会ボランティア活動センターへお申込みください。

